

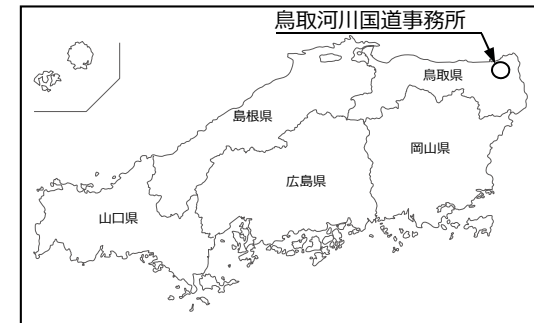
令和4年度
鳥取河川国道事務所事業概要



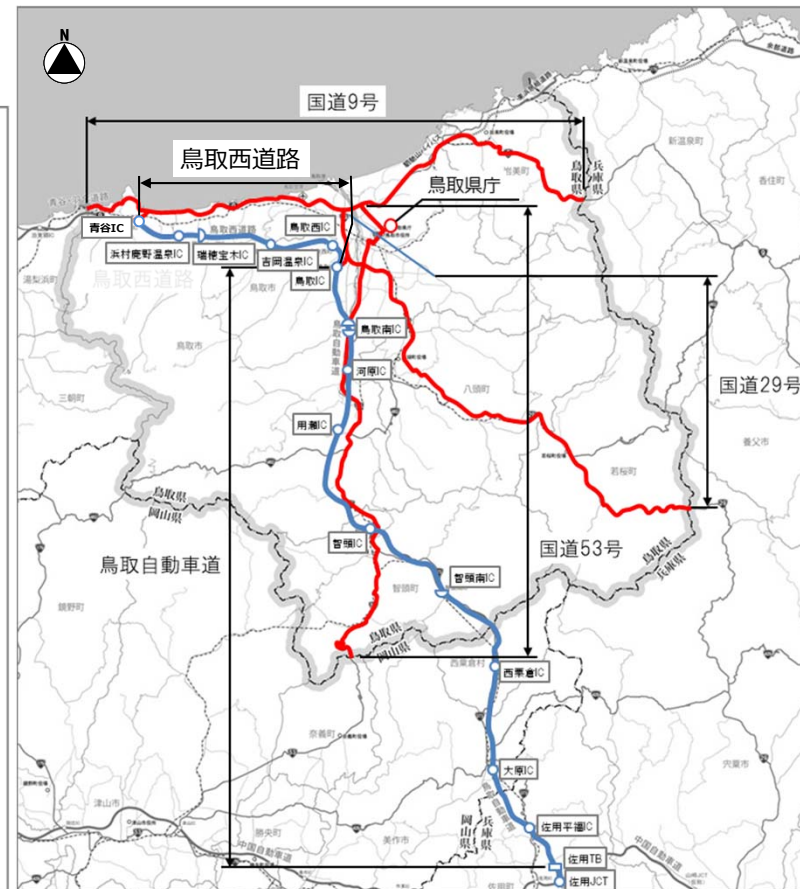
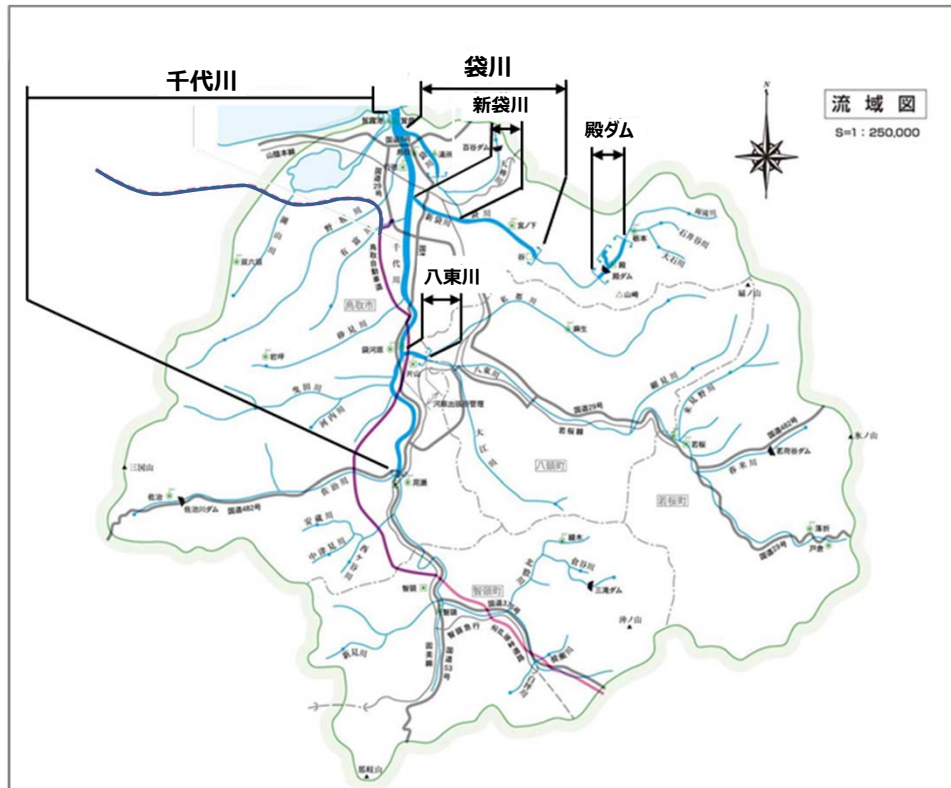
国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

1. 管理区間

河川名	管理延長 (km)	路線名	管理延長 (km)
千代川	26.0	国道9号	70.6
袋川	9.9	国道29号	49.2
八東川	1.3	国道53号	46.6
新袋川	3.2	鳥取自動車道	61.8
合計	40.4	合計	228.2

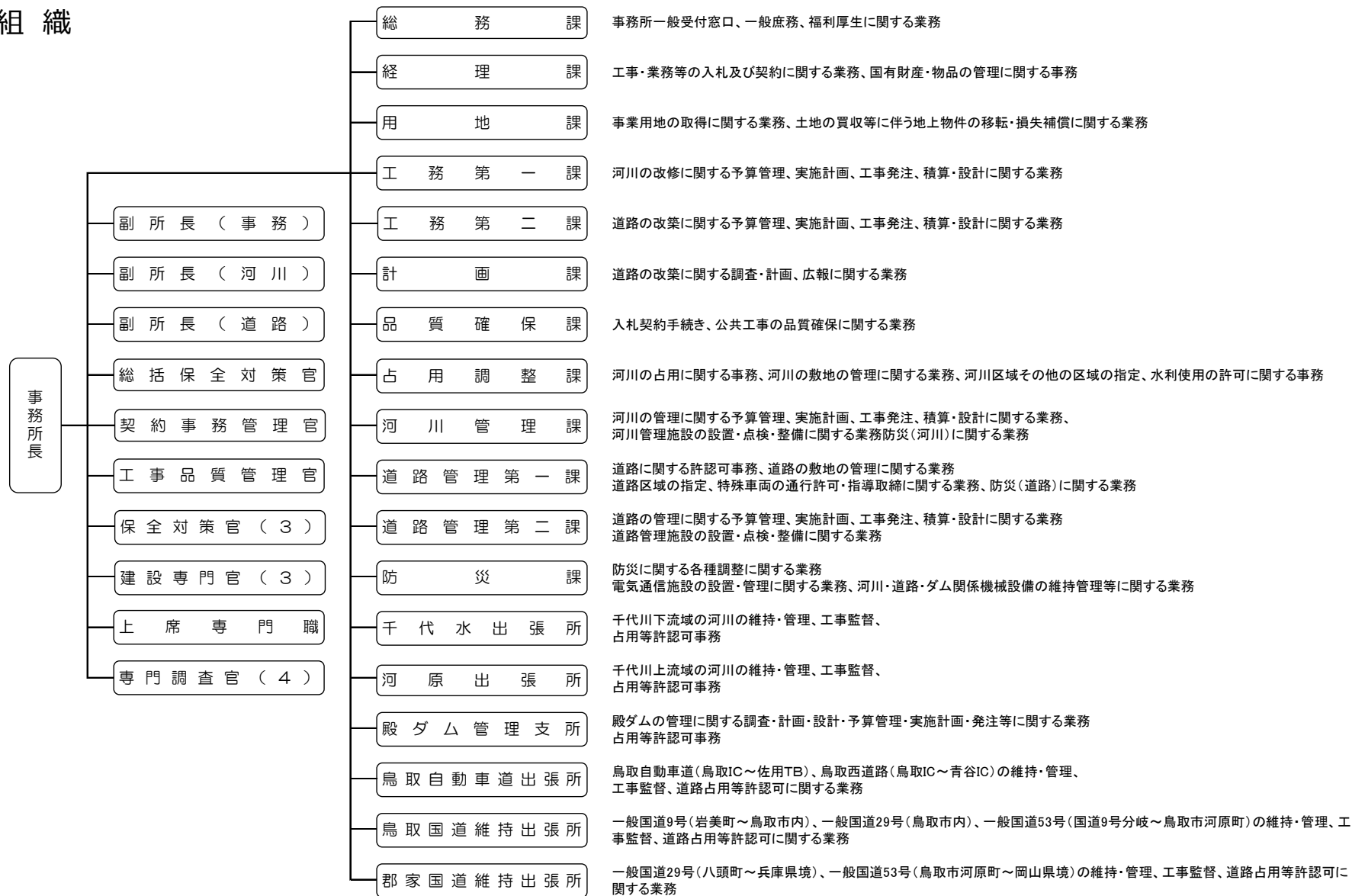


※河川の管理延長に、ダム区間は含まない。
 ※国道9号の延長70.6kmには、鳥取西道路の延長19.7kmを含む。
 ※鳥取自動車道の延長61.8kmには、国道373号（志戸坂峠道路）の延長18.7kmを含む。
 ※四捨五入の関係で合計が合わない場合がある。



2. 組織及び人員

■ 組織



■ 人員

職員数	81名	事務	27名
		技術	54名

令和4年4月時点

3. 予算

(3) 予算

◆令和4年度予算（当初）

事務所全体 約15億円（対前年 0.68） 100%

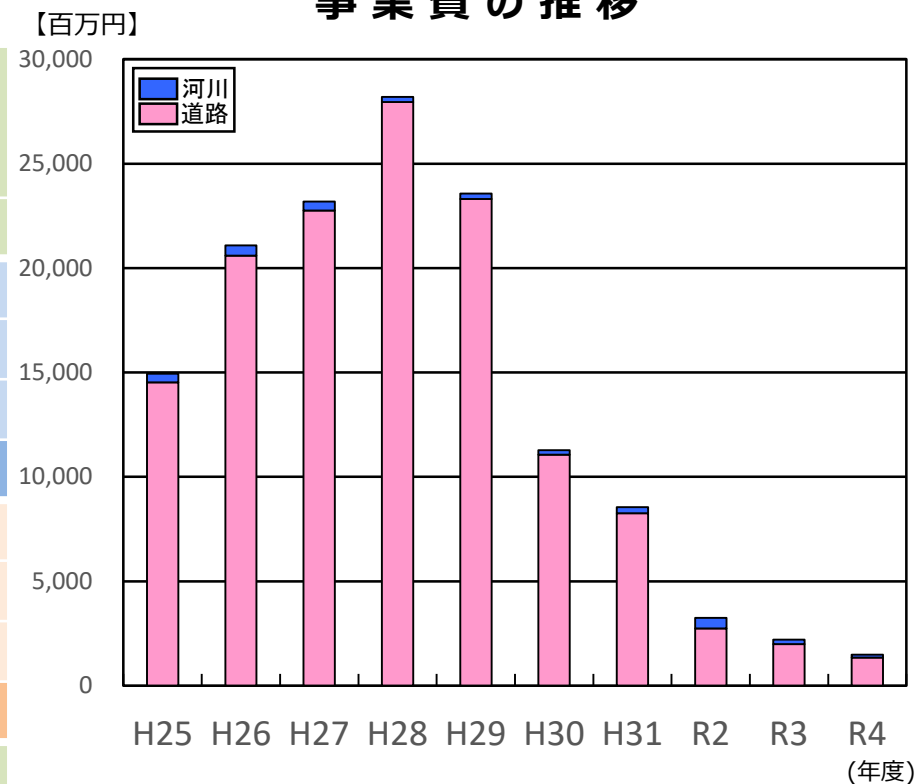
○ 河川 約2億円（ " 0.65） 約13%

○ 道路 約13億円（ " 0.68） 約87%

事業費の比較

		事業費（単位：百万円）		対前年比 （①／②）
		R4年度 （当初）	R3年度 （当初）	
		①当初	②当初	当初
河川事業	改修	105	171	0.61
	環境整備	12	0	-
	応急対策	25	46	0.54
	小計	142	217	0.65
道路事業	改築	833	1,455	0.57
	交通安全	287	365	0.79
	電線共同溝	220	165	1.33
	小計	1,340	1,985	0.68
合計		1,482	2,202	0.68

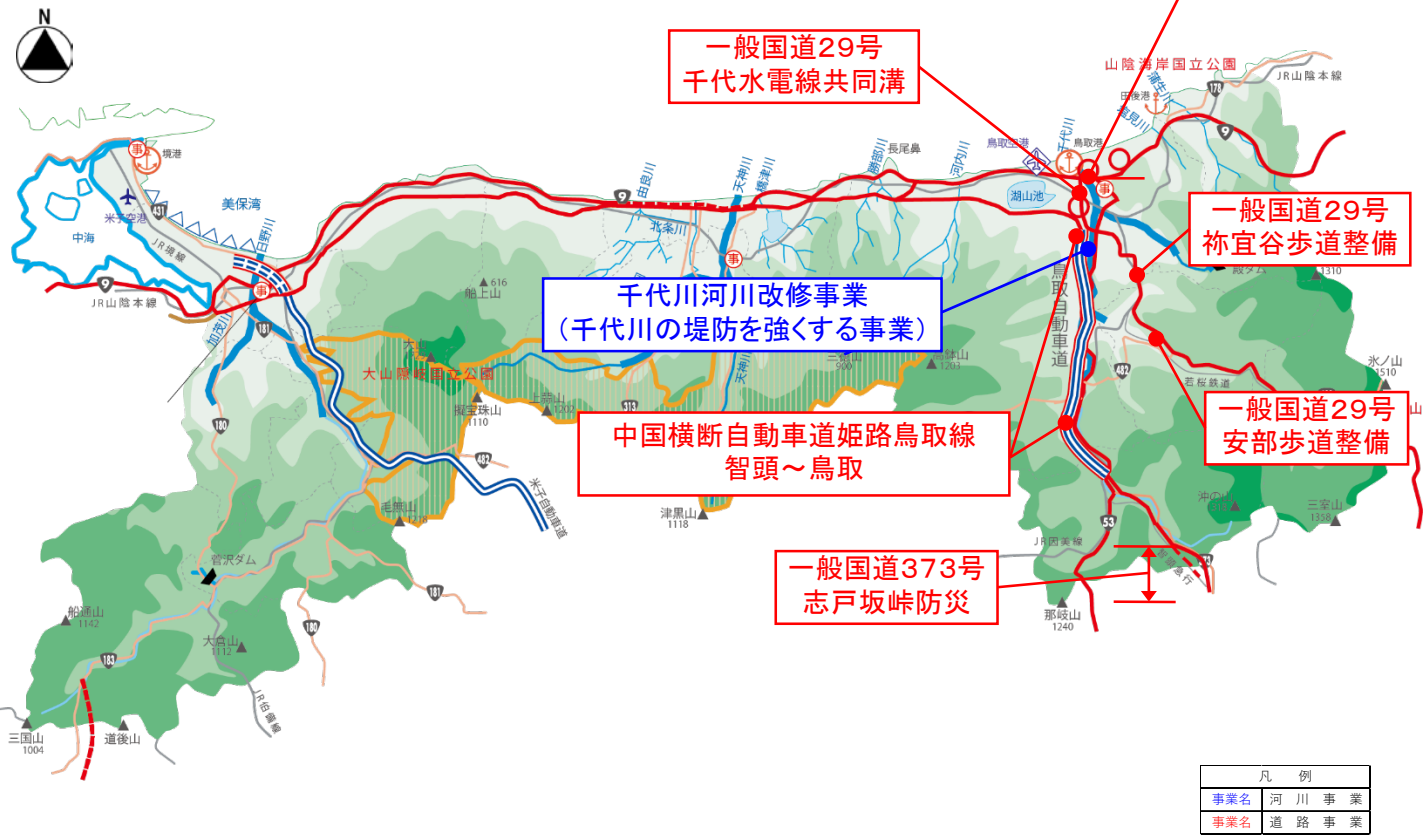
事業費の推移



注) 1. 計数はそれぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しないものがある。
 2. 事業費には、調査費、業務取扱費・災害復旧費を含まない。
 3. 上記予算の他に、地方整備局一括配分として、河川維持修繕費、堰堤維持費、総合流域防災対策事業費、道路維持管理費等がある。

4. 主要事業箇所

<位置図>



凡 例	
事業名	河 川 事 業
事業名	道 路 事 業

事業名	事業分類	完成予定年度等	ページ
千代川河川改修事業(千代川の堤防を強くする事業)	河川	事業推進	P 5
一般国道373号 志戸坂峠防災	道路	事業推進	P 6
中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取	道路	事業推進	P 7
一般国道29号 祢宜谷歩道整備事業	道路	完成予定	P 8
一般国道9号 鳥取大橋東詰交差点改良事業	道路	新規着手	P 9
一般国道29号 安部歩道整備事業	道路	新規着手	P 10
一般国道29号 千代水電線共同溝事業	道路	事業推進	P 11

せんだいがわ
千代川河川改修事業

せんだいがわ
～千代川の堤防を強くする事業～

事業費105百万円

※千代川水系全体

事業推進

1. 事業の必要性及び概要

とっとりしむこうにやす

千代川の鳥取市向国安地先においては、浸透により堤防裏法ですべり破壊が生じ、決壊する恐れがあります。

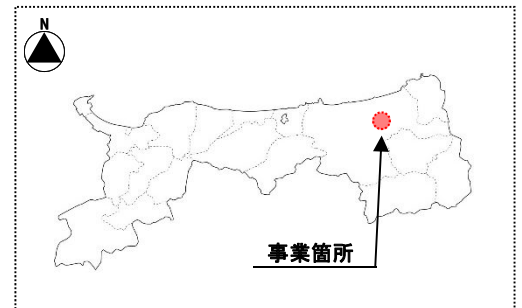
当該地区の浸水範囲内には鳥取市上水道の取水施設があるほか、集落が低盆な土地に点在しており、ひとたび氾濫した場合には甚大な被害が発生するおそれがあります。

このため、流域治水の一環として、堤防強化(断面拡大)を実施し、早期に地域の安全性の向上を図ります。

2. 事業箇所

とっとりしむこうにやす

鳥取県鳥取市向国安地先



3. 令和4年度 予定事業内容

洪水を安全に流下させるため、浸透対策等を実施します。



4. 期待される整備効果

堤防の浸透対策を実施することで、事業完了後に堤防決壊等の重大な災害を防止し、周辺地域の洪水氾濫による浸水被害が防止・軽減されます。

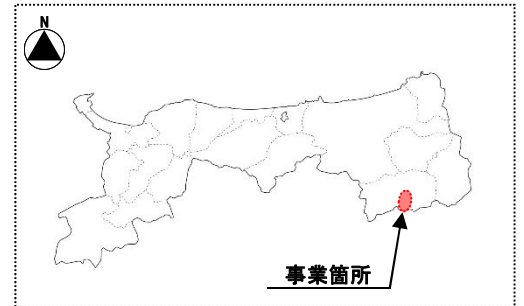
事業推進

1. 事業の必要性及び概要

志戸坂峠防災は、冬期における交通機能の確保及び交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上を目的とした延長5.0kmの道路です。

2. 事業箇所

岡山県英田郡西粟倉村坂根～鳥取県八頭郡智頭町福原



3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計、用地買収を行い着実な事業進捗を図ります。



4. 期待される整備効果

■冬期における交通機能の確保

○大雪時においても交通機能を確保することで、物流や観光などの経済活動、ライフラインの維持に寄与

■交通事故の減少と代替路確保による信頼性の向上

○一般道区間に集中している交通事故が減少
○当該道路が代替路として機能することで大幅な迂回解消



中国横断自動車道姫路鳥取線 智頭～鳥取

事業費773百万円

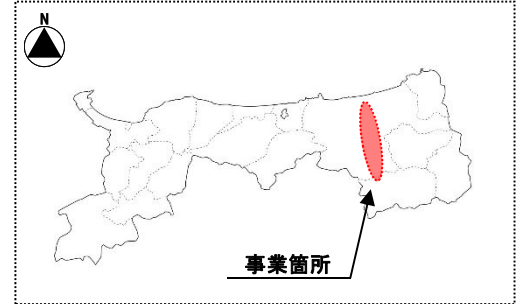
1. 事業の必要性及び概要

事業推進

中国横断自動車道姫路鳥取線では、トンネルの連続やインターチェンジ部の合流により、走行速度が低下しており、走行阻害箇所の走行性や安全性の向上を図るため、付加車線を設置します。

2. 事業箇所

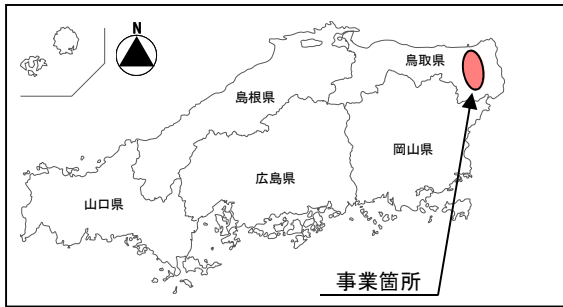
鳥取県八頭郡智頭町市瀬～鳥取市本高(智頭IC～鳥取IC)



3. 令和4年度 予定事業内容

令和4年度は、鳥取南IC～鳥取IC間の改良工事及び舗装工事等を推進します。

位置図

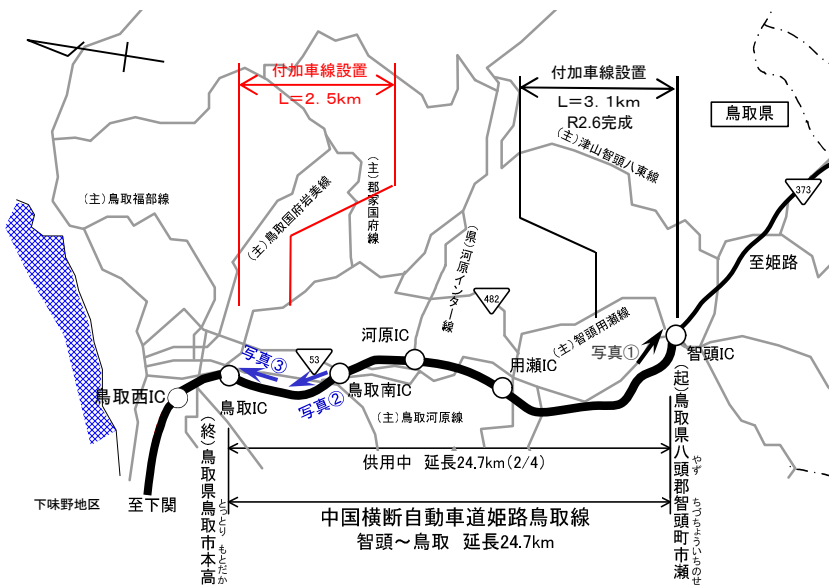
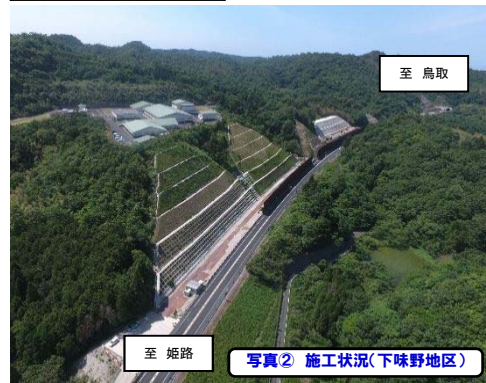


完成部写真



写真① 智頭IC上り線 (R2.6 完成)

工事状況写真



完成予定

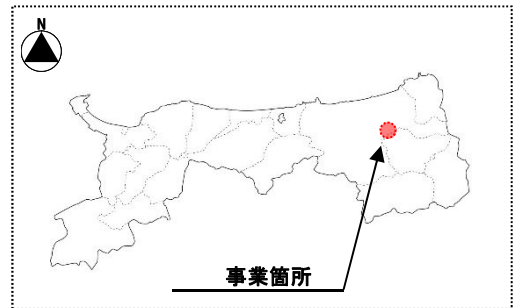
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、鳥取市と八頭町の市町境付近に位置しているが、歩道幅員が狭く、また、一部区間は歩道が未設置であるうえ見通しも悪いため、歩行者が非常に危険な状況となっています。

本事業は、上り線側へ歩道整備を行い、安全・安心な歩行空間の確保を図ります。

2. 事業箇所

とっとり ねぎだに
鳥取県鳥取市柵宜谷



3. 令和4年度予定事業内容

工事を推進します。

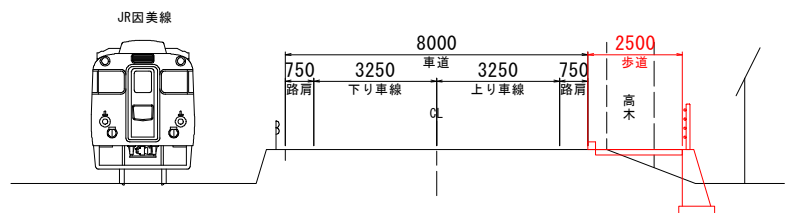
【現況写真】



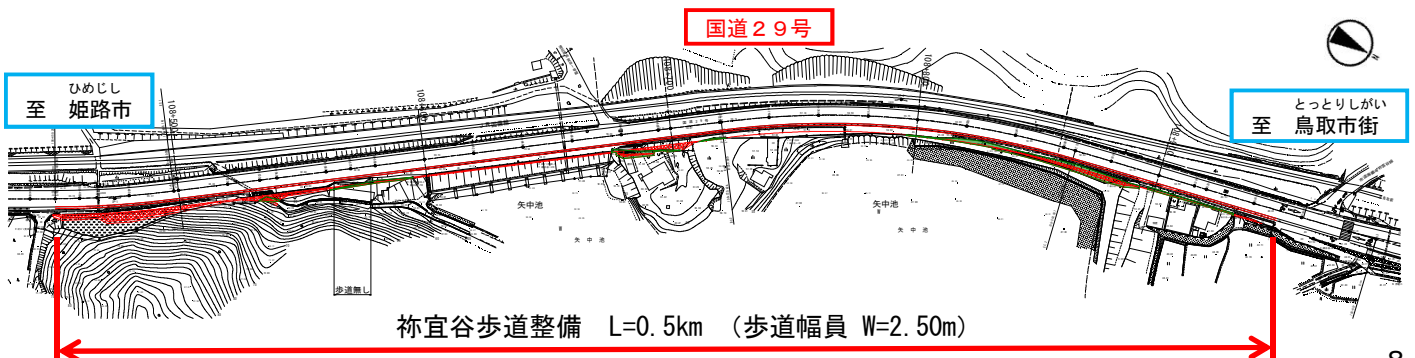
【現況断面図】(単位:mm)



【計画断面図】(単位:mm)



【計画平面図】



一般国道9号 鳥取大橋東詰交差点改良事業

とっとりおおはしひがしづめ

事業費10百万円

新規着手

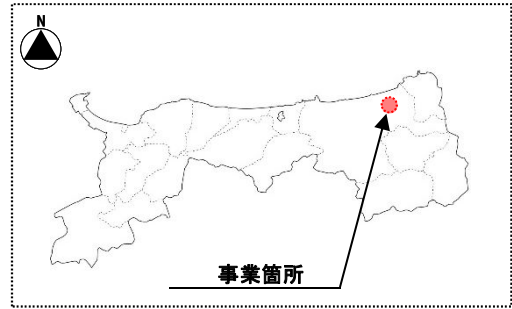
1. 事業の必要性及び概要

当該箇所は、鳥取市中心部に位置しており、国道9号と主要地方道秋里吉方線の交差点であるが、国道9号への分合流車線がないため、追突事故が多発している状況です。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、分合流車線の追加を行うことで、追突事故の解消を図るものです。

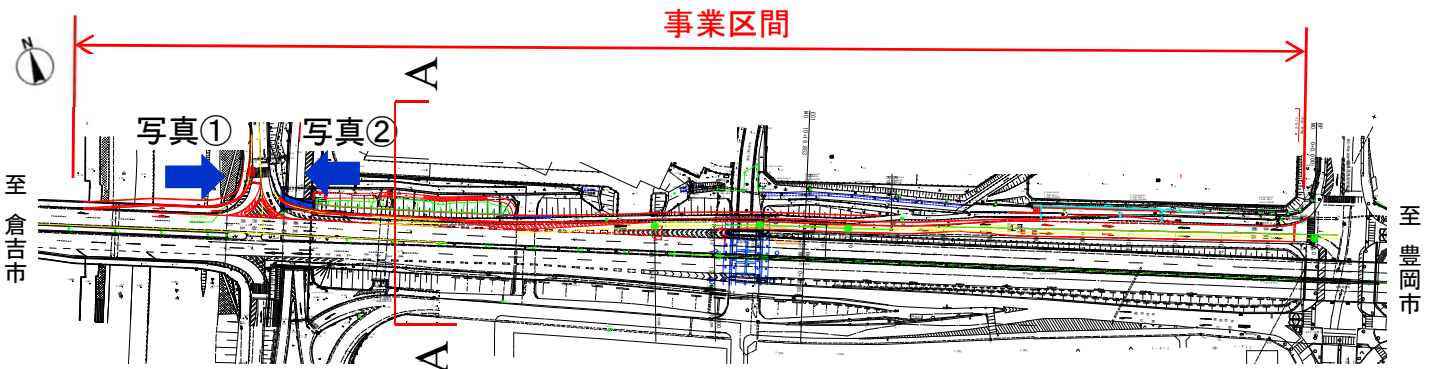
2. 事業箇所

とっとり あきさと
鳥取県鳥取市秋里



3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計に着手します。

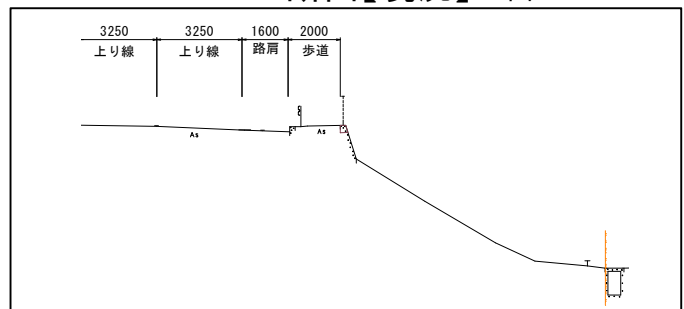


写真①：合流車線が無い場合追突の危険性がある状況

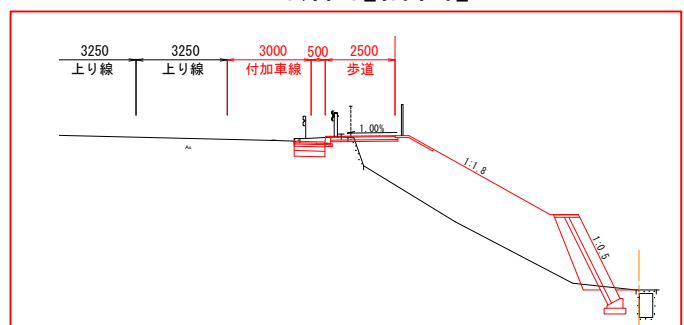


写真②：分流車線が無い場合追突の危険性がある状況

A-A断面【現況】 単位:mm



A-A断面【計画】 単位:mm



一般国道29号 安部歩道整備事業

事業費10百万円

1. 事業の必要性及び概要

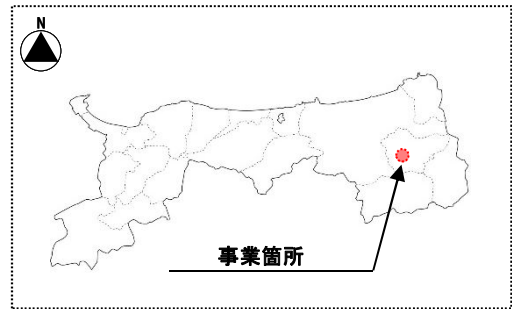
新規着手

当該箇所は、小・中学校の統廃合によりバス通学となっているが、歩道の一部に狭小及び、バスレーンが未整備となっており、R3年度通学路緊急合同点検における要対策箇所となっています。

本事業は、事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)の対象区間として、歩道拡幅及びバスレーン整備を行い、安全安心な歩行者空間の確保を図るものです。

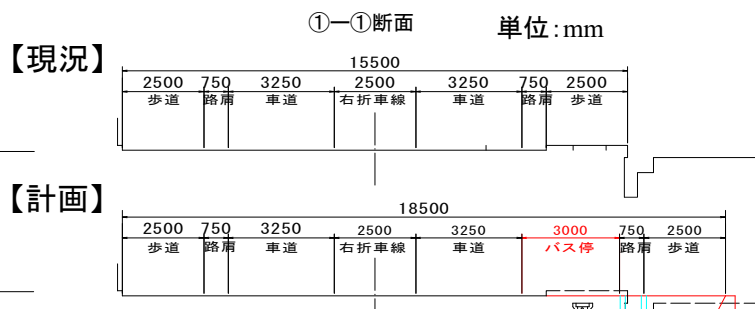
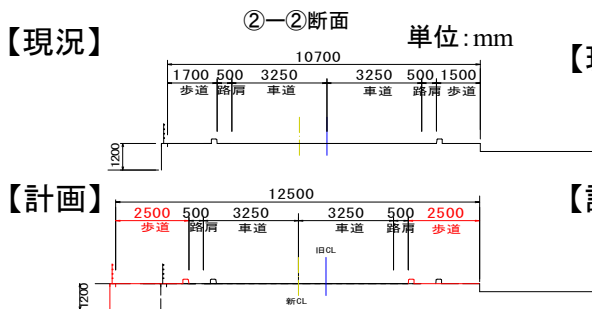
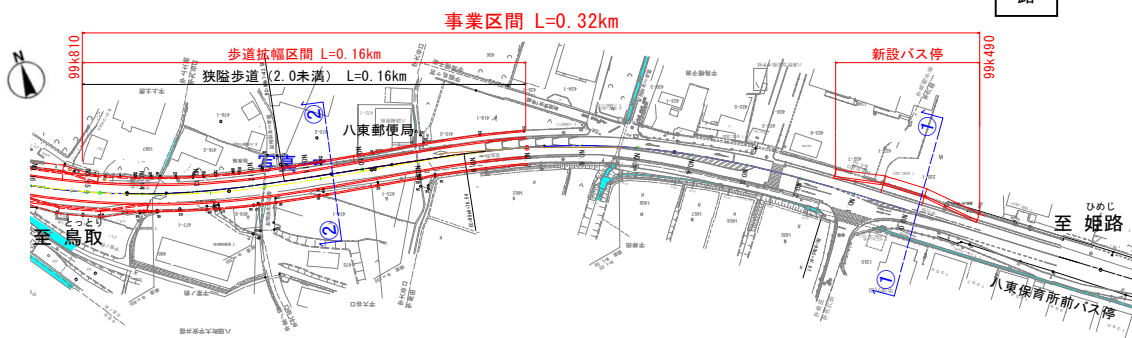
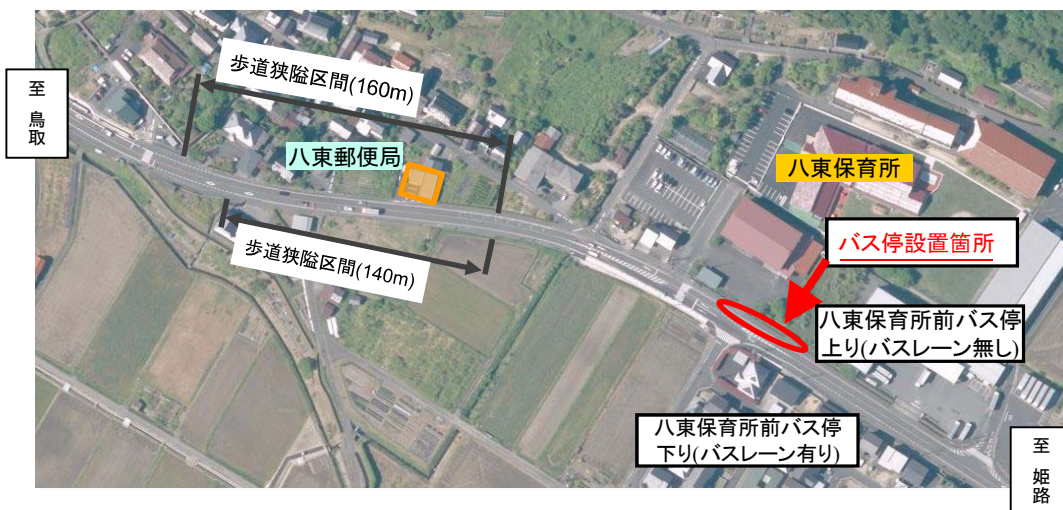
2. 事業箇所

鳥取県八頭郡八頭町安井宿



3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計に着手します。



事業推進

1. 事業の必要性及び概要

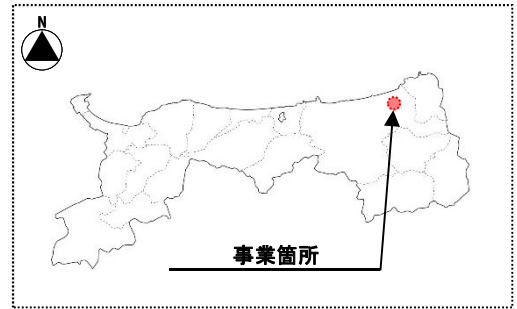
ちよみ
千代水電線共同溝は、電線共同溝を整備し無電柱化することで、安全で快適な歩行空間の確保並びに災害時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりの支援を目的とした事業です。

2. 事業箇所

とっとり とくのお とっとり ちよみ
鳥取県鳥取市徳尾～鳥取市千代水

3. 令和4年度 予定事業内容

調査設計・本体工事を推進します。



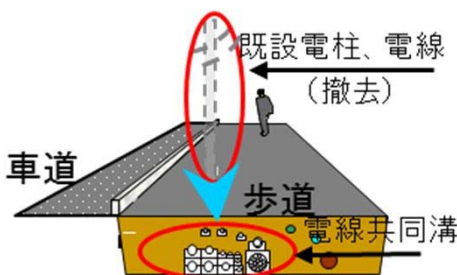
平面図



現況写真



《イメージ図》



《整備の必要性(イメージ写真)》

○道路上に設置されている電柱は、災害時の倒壊により道路を閉塞させるおそれがあるほか、歩行者等の通行や良好な都市景観の形成の妨げとなっています。



<電柱の倒壊による道路閉塞の事例>



<飛来物による電柱倒壊の事例>



<歩行の支障となる電柱の事例>